

Biz Box ルータ「N500」
ファームウェアバージョンアップ手順書

目次

1 外部メモリからファームウェアを更新する.....	3
1.1 本製品の前面ボタンを押してファームウェアの更新を実行する.....	4
1.2 「かんたん設定ページ」から外部メモリ内の設定ファイルを読み込む.....	5
2 インターネットからファームウェアを更新する.....	6
2.1 自動アップデート機能でファームウェアを更新する.....	8
2.2 手動でファームウェアを更新する.....	9

1. 外部メモリからファームウェアを更新する

市販の外部メモリ(USBメモリ／microSDカード)に保存したファームウェアを本製品に読み込ませて、ファームウェアを更新できます。ファームウェアのバージョンを管理したり、複数のN500のファームウェアを変更したい場合などに便利です。

【注意】

- ・FATまたはFAT32形式でフォーマットされていない外部メモリは、本製品で使用できません。
- ・USBハブを介して、複数のUSBメモリなどの外部メモリを本製品に接続することはできません。
- ・USB延長ケーブルは、種類によっては動作しないことがあります。本製品のUSBポートに直接挿入してご使用ください。
- ・本製品のUSBランプまたはmicroSDランプが点灯／点滅している間は、外部メモリを取り外さないでください。外部メモリ内のデータを破損することがあります。USBボタンまたはmicroSDボタンを2秒間押し続けて、USBランプまたはmicroSDランプが消灯していることを確認してから外部メモリを取り外してください。

外部メモリからファームウェアを更新できるように設定を変更する

「外部デバイスの設定」画面の「ファームウェアファイル名」欄で、ファームウェアの更新に使用するファームウェアのファイル名を指定します。

The screenshot shows a settings menu with the following sections:

- 外部メモリからの起動**: A numeric input field set to '1' with the unit '秒' (seconds). Below it is a radio button for '許可しない' (Not allowed).
- ボタン操作によるファイルのコピー**: Radio buttons for '許可する' (Allowed) and '許可しない' (Not allowed).
- 設定ファイル名**:
 - Radio buttons for '使用する' (Use) and '使用しない' (Do not use).
 - When '使用する' is selected:
 - 外部メモリ1: 'すべての外部メモリ' (All external memory)
 - ファイル名1: '/confierrtfe' (with a '参照' button)
 - 外部メモリ2: 'すべての外部メモリ'
 - ファイル名2: '/config.txt' (with a '参照' button and '(省略可)')
 - パスワード: (省略可)
 - When '使用しない' is selected, the options are greyed out.
- ファームウェアファイル名**:
 - Radio buttons for '使用する' (Use) and '使用しない' (Do not use).
 - When '使用する' is selected:
 - 外部メモリ: 'すべての外部メモリ'
 - ファイル名: '/n500.bin' (with a '参照' button)
 - When '使用しない' is selected, the options are greyed out.

「外部デバイスの設定」画面を開くには

「かんたん設定ページ」から、以下の順に設定画面のボタンをクリックします。

- ・トップページの「詳細設定と情報」
- ・「外部デバイスの設定」の「設定」

1.1 本製品の前面ボタンを押してファームウェアの更新を実行する

1 ファームウェアを保存した外部メモリを用意する。

ファイル名は「外部デバイスの設定」画面の「ファームウェアファイル名」欄で指定したファイル名と同じにします。

2 外部メモリを本製品の USB ポートまたは microSD ポートに差し込む。

本製品の USB ランプまたは microSD ランプが点灯／点滅します。

3 USB ボタンまたは microSD ボタンを押しながら DOWNLOAD ボタンを 3 秒間押し続ける。

手順1で用意したファームウェアが本製品に読み込まれ、ファームウェアの読み込みが終わるとファームウェアの更新動作が始まります。

ファームウェアの更新が終了すると、本製品は自動的に再起動します。

4 USB ボタンまたは microSD ボタンを 2 秒間押し続ける。

本製品の USB ランプまたは microSD ランプが消灯します。

5 USB メモリを取り外す。

1.2 「かんたん設定ページ」から外部メモリ内の設定ファイルを読み込む

- 1 設定ファイルを保存した外部メモリを用意する。
- 2 外部メモリを本製品の USB ポートまたは microSD ポートに差し込む。
本製品の USB ランプまたは microSD ランプが点灯／点滅します。
- 3 「設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー」画面の「コピー元のファイル名」欄で、外部メモリから本製品に読み込みたい設定ファイル名を指定する。



「設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー」画面を開くには

「かんたん設定ページ」から、以下の順に設定画面のボタンをクリックします。

- ・トップページの「詳細設定と情報」
- ・「設定ファイル・ファームウェアファイルのコピー」の「実行」

- 4 「コピー先のファイル名」欄で、「内蔵不揮発性メモリ」を選ぶ。
- 5 「実行」をクリックする。
確認画面が表示されます。
- 6 「実行」をクリックする。
手順 1 で用意した設定ファイルが本製品に読み込まれます。設定ファイルの読み込みが終わると、本製品は自動的に再起動します。再起動後は、読み込んだ設定ファイルの設定で動作します。
- 7 USB ボタンまたは microSD ボタンを 2 秒間押し続ける。
本製品の USB ランプまたは microSD ランプが消灯します。
- 8 USB メモリを取り外す。

2. インターネットからファームウェアを更新する

インターネットから本製品の機能を管理するプログラム(ファームウェア)をダウンロードして、最新の機能をご利用いただけます。

【注意】

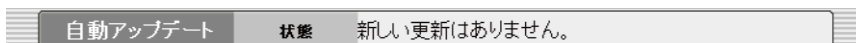
- ・ファームウェアの更新を始めたら、完了して本製品が再起動するまで他の操作は絶対しないでください。万一、中断したときは本製品が使用なくなることがあります。その場合は、持ち込み修理が必要となります。
- ・ファームウェアの更新中は、ON ランプ以外の前面ランプが順番に点灯します。
- ・ファームウェアの更新が完了すると、本製品は自動的に再起動されるため、すべての通信が切断されます。
- ・ファームウェアの更新中は、絶対にケーブルを抜かないでください。ルータが使用なくなり、持ち込み修理が必要となる場合があります。
- ・「かんたん設定ページ」の「ファームウェアの更新の実行」画面では、正式にリリースされたバージョンのファームウェアにのみ更新できます。NTT による正式な動作保証のないβ版のファームウェアは、「かんたん設定ページ」を使ってファームウェアの更新はできません。

2.1 自動アップデート機能でファームウェアを更新する

本製品は定期的にサーバにアクセスし、ファームウェアの更新を確認します。新しいバージョンのファームウェアが登録されている場合は、起動後インターネットに初めて接続した時点または自動更新時刻にファームウェアをダウンロードしてファームウェアを更新します。

ファームウェアの更新状態は、トップページの「自動アップデート」欄または「ファームウェアの更新の実行」画面で確認できます。

・トップページでの表示



・「ファームウェアの更新の実行」画面での表示



「ファームウェアの更新の実行」画面を開くには

「かんたん設定ページ」から、以下の順に設定画面のボタンをクリックします。

- ・トップページの「詳細設定と情報」
- ・「ファームウェアの更新の実行」の「実行」

1 ファームウェアの自動更新時刻を設定する。

「ファームウェアの更新の実行」画面で行います

ファームウェアの更新チェック	
ファームウェアの更新の確認	<input type="button" value="実行"/>
現在のリビジョン	Rev.11.00.08 Fri Apr 1 18:21:38 2011
ファームウェアの更新状態	新しい更新はありません。
ファームウェアの自動更新の使用	<input checked="" type="radio"/> 使用する <input type="radio"/> 使用しない
ファームウェア自動更新後の再起動	<input type="radio"/> 再起動する <input checked="" type="radio"/> 再起動しない
ファームウェアの自動更新時刻	自動 <input type="text"/> : <input type="text"/>

2 ファームウェアの自動更新時刻を設定する。

自動更新時刻を指定するには、「手動」を選んでから自動更新を行う時刻を入力して、「設定の確定」をクリックします。

「自動」の場合は、新しいバージョンのファームウェアが登録されていることを確認後、午前4時から1時間以内にファームウェアの自動更新が行われます。

3 手動でファームウェアの更新を確認する。

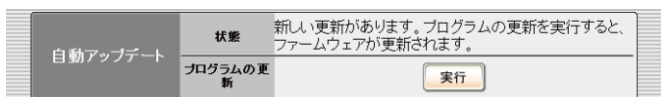
「ファームウェアの更新の実行」画面で「ファームウェアの更新の確認」欄の「実行」をクリックすると、新しいバージョンのファームウェアが登録されているかどうかを確認します。

新しいファームウェアが登録されている場合は、画面に現在のリビジョン番号と新しいリビジョン番号が表示されます。この状態でもう一度「実行」をクリックすると、ファームウェアの更新を開始します。

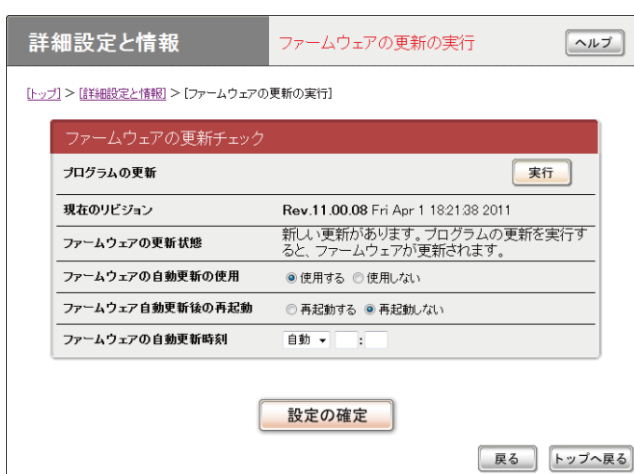
2.2 手動でファームウェアを更新する

新しいバージョンのファームウェアが登録されている場合は、トップページの「自動アップデート」欄および「ファームウェアの更新の実行」画面の「ファームウェアの更新状態」欄に、更新情報が表示されます。

・トップページでの表示



・「ファームウェアの更新の実行」画面での表示

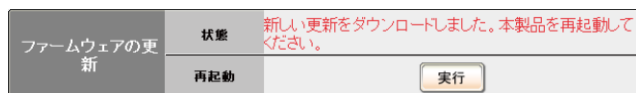


1 ファームウェアの更新をする。

トップページ画面又は、「ファームウェアの更新の実行」画面で「プログラムの更新」の「実行」をクリックすると、ファームウェアのダウンロード後に自動でファームウェアを更新します。

ファームウェアの自動更新後、再起動する設定がされている場合は、ファームウェアの更新後に本製品が再起動します。

再起動をしない設定の場合は、トップページの「ファームウェアの更新」欄に本製品を再起動するボタンが表示されます。確認の上、「実行」をクリックしてください。



再起動後、新しいファームウェアが有効になります。「かんたん設定ページ」を開いて、リビジョン番号が更新されていることを確認してください。